

安島智子先生の「私の出会った人々」シリーズ、今回が最終回となりました。一年間、どうもありがとうございます。毎回毎回、我が身と我が子をふり返り、身につまされる思いで読ませていただきました。先日、最終の原稿をいただきに、はじめて、先生の研究所におじゃまいたしました。お部屋に入ると、箱庭療法のための、ミニチュアのお人形や小道具、おもちゃが棚いっぱいに並んでいて、大人の私でも、手にとって遊んでみたいような気持ちになりました。これからも子どもたちの「心」のため、御活躍下さい。

アメリカから青木さんのお便りが届きました。去年お会いした時には、アメリカの幼稚園は、システムはきちんとしているが、子どもの心に沿っていない、子どもたちがかわいそう、と涙をうかべていらしたのに……。一口にアメリカといっても教育事情は様々でしょうが、個人を

大切にするという基本が、具体的に細かく積み重ねられている点、うらやましく思いました。私達の身のまわりでは、「○○ができる」「○○が作れる」「○○を知っている」……ということが良いという評価をもらい、それで満足している部分もあります。日本の社会では、まず人間関係が重視されるため、自分の考えを主張すると、とたんにまわりからういてしまい、気まずい思いをすることがよくあります。それぞれの国ぶり、学ぶ点や、いや、それは日本の方が良い、と思うことなどいろいろです。

このあとも、海外からのお便りをいただく予定です。どうぞ楽しみにお待ち下さい。

昨年の暮、息子が入学する小学校の就学時健診がありました。コチコチに緊張して、それでも一人で何とかやってきました。又一步、一年生に近づきました。つきはランドセルです。

(K)

幼児の教育

第八十九巻 第二号
(一九九〇年二月号)

定価四一〇円(本体三九八円)

平成二年二月一日 発行

編集兼発行人 本田和子

発行所 日本幼稚園協会

東京都文京区大塚二一一一

お茶の水女子大学附属幼稚園内

印刷所 図書印刷株式会社

東京都港区三田五一一二一一

発売所 株式会社 フレーベル館

東京都千代田区神田小川町三一

振替口座 東京九一一九六四〇

電話 〇三一二九二二七七七八一

●本誌購読のご注文は、発売所フレーベル館にお願いいたします。

●万一、落丁・乱丁などがございましたら、おとりかえいたします。